

IV 良質な個別サービスの実施(障害者施設:居住サービス)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
<b>A-1 利用者の尊重</b>						
<b>(1) 利用者の尊重</b>						
1	1	○				意思伝達に制限のある方にはパソコンやワープロ、文字盤、筆談等様々な方法を活用したり、他の職員と一緒にゆっくり話を聞くなど、コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がされていることが確認されたため、a評価とした。
2	2	○				利用者主体の自治会をはじめ、利用者施設との話し合おう会が毎月開催されている。また、自分の着たい服を着て個別に外出し、映画鑑賞や知人家族の見舞いへの支援を行うなど、利用者の主体的な活動を尊重し、支援をしていることが確認されたため、a評価とした。
3	3	○				利用者の高齢化や重度化の中、安全に配慮した見守りと支援を行うため、ユニット活動で互いに見守り、話し合ったり、事故報告書やヒヤリハット事例を検証し、職員間で共有する取り組みを行っていることが確認されたため、a評価とした。
4	4	○				本年度より、墓参りに行きたい、親の見舞いに行きたいなど本人の思いを叶える「特別の日」という事業所独自の取り組みが設けられ、利用者の思いを受け止め、施設職員が協力し支援する取り組みが行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(2) 利用者の権利擁護</b>						
5	1	○				虐待防止や禁言マニュアルが整備され、人権擁護・虐待防止検討委員会において人権に関する標語を作成し朝礼で唱和、振り返りを行っている。成年後見制度も3名の方が利用するなど具体的な取り組みが行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(3) 家族との連携・交流</b>						
6	1	○				家族には、家族会の総会や年3回の事業所主催の園行事に案内をしている。日常的な面会時間は自由で、盆やお正月等の帰省の支援も行っている。広報誌で利用者の状況を伝えると共に、預り金においても4半期ごとに家族に報告を行っており、家族との連携・交流が積極的に行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(4) 生活環境づくり</b>						
7	1	○				限られた個人のスペースを利用者の身体状況を考慮し、本人の希望に応じて工夫されている箇所が随所に見られ、私物の持ち込みも可能な限り進めている。自室以外では、面会できる部屋の確保や会議室の開放など、利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組まれていることが確認されたため、a評価とした。
<b>A-2 日常生活支援</b>						
<b>(1) 食事</b>						
8	1	○				利用者の身体状況に応じた自助具の活用はもちろん、栄養士を中心に支援員、看護師、理学療法士が連携して個別の栄養ケアマネジメント計画が作成され、その計画に基づいた食事サービスが提供されていることが確認されたため、a評価とした。
9	2	○				定期的に嗜好調査や残食調査が行われ、翌月の献立に利用者の意見を反映させる取り組みを行っている。また多職種で構成される給食検討委員会での献立の工夫をはじめ、ユニット毎に季節に応じた行事食(おせち、ひな祭り、クリスマス等)を作るなど、食事が楽しく食べられるよう工夫されていることが確認されたため、a評価とした。
10	3	○				利用者の摂食能力やその日の通院時間等により、食事時間に幅をもたせる取り組みや、状況によっては自分の部屋で食事を取ることができるようにするなど、喫食環境に柔軟に対応していることが確認されたため、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
<b>(2) 入浴</b>						
11	1	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			入浴介助マニュアルに基づき、利用者の身体状況に応じた入浴方法(特浴、チェアインバス等)や介助方法が工夫され、体調に応じバイタルチェックが行われるなど、個人的事情に配慮されていることから、a評価とした。
12	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			利用者の希望により入浴の順番や入浴設備の選択に応じており、汗をかいた場合等必要に応じてシャワー浴が行われるなど利用者の希望に沿う取り組みが行われていることが確認されたため、a評価とした。
13	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			冷暖房設備が完備し、廊下をカーテンで間仕切りしプライバシー保護や脱衣スペースの確保などの工夫がみられることから、a評価とした。
<b>(3) 排泄</b>						
14	1	排泄介助は利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			排泄介助の方法や注意点がサービス計画に位置付けられ、日常では、排泄表による声かけや本人の表情や仕種を見ての誘導など本人の身体状況を考慮していることが確認されたため、a評価とした。
15	2	トイレ環境に配慮している。	○			身体状況に応じたトイレ設備や補助具、床暖房機能が整備され、プライバシーが確保できるようカーテンが活用されるなど、トイレ環境に配慮されていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(4) 移乗・移動</b>						
16	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			利用者の身体状況に応じて介助方法が工夫され、トランスファーボード等の福祉用具の活用や複数職員での介助など、個人的事情に配慮された移乗・移動介助が行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(5) 衣服</b>						
17	1	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	○			外出支援時には、利用者が自分で選択できるよう相談に応じており、衣類の買い物時には、本人もしくは家族から好みを聞いて支援を行っていることが、聞き取りで確認できたので、a評価とした。
18	2	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	○			衣類・更衣マニュアルにもとづき、利用者の希望や職員の気づき(食事の後、外出した日)に応じた着替えが適切に行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(6) 理容・美容</b>						
19	1	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	○			洗顔・身だしなみマニュアルが整備され、髪形やマニキュア、外出時には洋服選びや化粧について利用者の個性や好みを尊重した支援が行われていることが確認されたため、a評価とした。
20	2	理髪店や美容院の利用について配慮している。	○			地域の馴染みの理美容院の利用の他、散髪ボランティアや移動理美容店が訪問しており、利用者の希望に応じて支援されていることが確認されたため、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
<b>(7) 睡眠</b>						
21	1	安眠できるように配慮している。	○			夜間就寝中の個別支援は記録され適切に申し送られている。寝具は利用者の好みで私物が使用されており、不眠により同室者へ影響がある場合は一時的に他の場所が活用できるなど安眠に配慮されていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(8) 健康管理</b>						
22	1	日常の健康管理は適切である。	○			日常的な検診記録が整備されている。嘱託医による月2回の内科検診、年1回の歯科・眼科・耳鼻科検診、歯科医の往診による口腔ケアの実施、利用者・職員全員インフルエンザの予防接種が行われるなど健康管理が適切に行われていることが確認されたため、a評価とした。
23	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			緊急・救急対応マニュアルに基づき、必要時の対応ができるよう嘱託医と連携を図っている。また、夜間を含む緊急時には山口県立総合医療センターで受診できるよう連携が取れていることが確認されたため、a評価とした。
24	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。	○			薬物管理マニュアルが整備され、伝達事項は看護師により報告すると共に、個別のカルテが支援員室にも書類で整備されている。服薬は、看護師が利用者毎に服薬時間に合わせて薬を配置しており、服薬時には指差呼称するよう徹底され、服薬管理が確実にされていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(9) 余暇・レクリエーション</b>						
25	1	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	○			日中活動の内容については個別に声をかけ、開始前には放送を流し周知を図る取り組みをしている。月に1回利用者の意見を反映したユニット(棟)活動を実施し、小規模活動にも力を入れていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(10) 外泊、外出</b>						
26	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○			外出支援や単独外出は希望に応じた支援が行われ、旅行ではヘルパーの利用など社会資源が活用されている。本年度より利用者の思いを実現する「特別の日」を設定して外出するなど、利用者の立場に立った支援が行われていることが確認されたため、a評価とした。
<b>(11) 所持金・預かり金の管理等</b>						
27	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○			預り金管理要綱に基づき、管理報告担当者の専任、小口現金は全ての利用者の出納簿を支援職員が作成している。現在9名の利用者が自己管理をしており、出納については職員が支援するなど、適切な管理体制が整備されていることが確認されたため、a評価とした。
28	2	新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	○			新聞や雑誌の購入は自由で、テレビについてはBSチャンネルの視聴ができるなど、利用者の意思や希望に沿って利用されていることが確認されたため、a評価とした。
29	3	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	○			利用者の自治会において、「くらしのしおり」が作成され、利用者の希望により週3回の飲酒日があり、現在喫煙者はいないが喫煙場所が建物外に設けられるなど利用者の意思や希望が尊重されていることが確認されたため、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-3 自立支援						
(1) 訓練・作業の実施						
30	1	利用者の状況に応じて、訓練又は作業等に参加する機会を提供している。		○		理学療法士が嘱託医の指示のもと、他の職員と連携して利用者の個別の身体状況に応じたリハビリテーション計画を作成し、訓練や作業が提供されていることが確認されたため、a評価とした。
(2) 就労移行支援・就労継続支援						
31	1	就労移行支援・就労継続支援のメニューは希望や特性に応じて選択できるよう配慮されている。			○	利用者は重度化のため就労及び就労希望者はいないため評価対象外とした。
32	2	利用者の状況に合った訓練指導・支援を行っている。			○	利用者は重度化のため就労及び就労希望者はいないため評価対象外とした。
33	3	工賃の支払いは適正に行われている。			○	利用者は重度化のため就労及び就労希望者はいないため評価対象外とした。
(3) 地域生活への移行						
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。		○		地域生活への移行について希望される方は少ないが、在宅生活に向け家族やケアマネジャーなど関係機関と連携しながら支援を行っていることが確認されたため、a評価とした。